

### 全国木簡出土遺跡・報告書データベースの公開

二〇〇四年二月、木簡学会は、奈良文化財研究所と協力して、『全国木簡出土遺跡・報告書綜覧』（以下『綜覧』と略称）を刊行した（本誌第二六号二五八頁参照）。『綜覧』は二〇〇二年末までに公表された全国の木簡出土遺跡（九七五遺跡、三二一―一八四点）を対象としているが、その後も木簡出土情報が増加し、寄せられており、データの増補が望まれていた。

そこで奈良文化財研究所史料調査室では、『綜覧』編集段階のデータをもととして、近年の出土情報を加えたデータベースを作成し、奈文研のホームページにて、今年一〇月二七日から公開を始めている。本誌第二六号までに掲載された事例や、本誌未掲載であるが報告書が刊行されているもの、本誌掲載後に刊行された報告書の情報などを増補して、現在一〇〇一遺跡、三二一―一〇〇〇点余の木簡出土情報が登録されており、今後も随時データの更新が予定されている。なお、冊子版の正誤表も同時に公開されている。

アドレスは左記の通り。

<http://www.nabunken.go.jp/database/>